

# 学校だより

四日市立八郷小学校発  
平成23年9月9日発行

《 No. 1 2 》

## 【台風から始まった2学期】

1学期の終わりに台風による暴風警報で、子どもたちのお迎えをお願いしました。2学期も台風12号からのスタートになりました。今回の台風は、スピードがたいへん遅く、長く停滞し、三重県にも大きな被害をもたらせました。あかつき台、山城間の朝明川の堤防に亀裂が入り、中村・萱生地区に避難勧告が出されるということもありました。幸いなことに、子どもたちのお家への被害がなく、平常通りの授業をすることができました。

## 【夏休み作品展（9/5～9/7）】

子どもたちの夏休みの作品を一同に集めた「夏休み作品展」が3日間に渡って開きました。



自由研究の取組み

	昨年度	今年度
4年	27人	25人
5年	29人	33人
6年	27人	46人
計	83人	104人



放課後にはたくさんの保護者の皆さんにも参観いただきました。ありがとうございました。

様々な力作がある中、注目したのは、自由研究の取組み状況です。昨年度、「家庭学習の手引き」を配布し、学校でも、図書館司書の協力を得な

がら、学級での指導を強化してきました。また、何よりの心強さは、家庭での声かけにあったのでは推察されます。

その結果、左の表にあるように、特に6年生の子どもたちの取組みが増えました。今後も、自由研究、様々な作品製作など、興味・関心のあることに取組む姿勢にしても、大切にしながら、子どもたちの「学習で学んだ知識を活用する力」「粘り強く続ける力」の育成に取組んでいきたいと思えます。

## 【夏休み中の教育活動より】

### 《その3 PTA活動》

### 「プール開放」

今年度も6日間に渡って、プール開放をしていただきました。雨のため中止しなければいけない日もありましたが、楽しそうに水遊びに興じる歓声が響き渡っていました。

プール開放は、人数の動員にしても、救急法講習会の参加にしても、暑い中での事故防止にしても、保護者の皆さんにとっては負担のかかる活動ではありますが、市内40の小学校の中で、36校が取組んでいる子どもたちの楽しみにしているPTA活動です。おかげをもちまして、プール開放中も、学校への行き帰りにおいても、事故なく終了することができました。ありがとうございました。

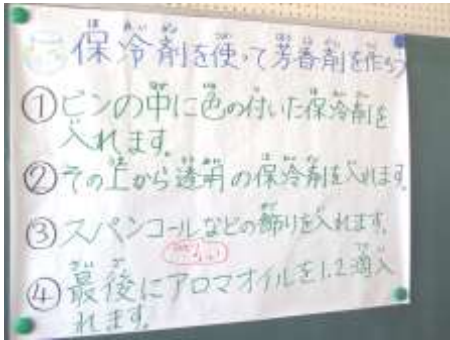
### 「お楽しみイベント」

今年は、「保冷剤を使って芳香剤を作ろう」ということで、8月4日（金）に開放教室で行われました。

今年も、開放教室いっぱい子どもたちが集まり、PTAの担当者から説明を受けて芳香剤づくりに取組んでいました。この日の開放教室は、とても素敵な香りに包まれていました。

**裏面に続きます**





### 《その3 教職員の研修》



＜指導主事を招いての人権教育研修＞



＜島山元校長による講演会＞



＜6校園の先生が集まった部会＞

### 《あなたの地区の避難場所は？》

八郷小学校の体育館が避難所となったとき、避難する地区は、伊坂台・北永台・広永町・山村町・山分町・黄金町の6地区です。平津町・平津新町・千代田町は朝明中学校に、中村町は、暁学園高校に避難することになります。

(八郷地区 防災発生時の対応マニュアルより)

夏休みは、先生にとっては、集中した研修会に参加するときでもあります。教職経験の年数による研修、自己の専門性を高める研修、新たな免許を取得するための研修など、四日市主催・三重県主催の研修会に参加しています。回数の少ない校長でも7日間、先生は、この倍の日数を参加しています。

校内でも、集中的に8月に2日間を研修日に設定し、「授業力向上」「仲間づくり・人権教育」「危機管理研修」「特別支援教育」の4つのテーマを午前・午後に分けて研修しました。

指導内容と指導方法の共有化し、2学期からの授業に活用していくことで、子どもたちの学力の向上に結び付けていきたいと考えています。

今一つ、力を入れて研修に取り組んでいるのは、朝明中学校に進学する、八郷小・大矢知興譲小・八郷中央幼稚園・大矢知幼稚園・大矢知保育園、そして、朝明中学校の先生たち全員で、「子どもたちの発達段階に応じた共通の指導を行い、中学校卒業時には、「折れない子ども」を育てようとしている研修です。

「学力や体力などには個人差はあるが、あきらめなくて最後までやり続ける子どもを育てたい」。そのために、校園で共通して指導する内容を確立し、徹底した指導を行う。今、将来の子どもの姿を描き、取組みを進めているところです。

### ＜地域防災訓練の1コマ＞ 昨年4年生が絵付けした土鍋を使った炊き出し訓練の様子

